



園だより 11月号

「感謝のとき」

港区立芝浦アイランドこども園

平成27年11月2日 発行

先日、4・5歳児は、川越までお芋掘りにいってきました。澄み切った空気の中、緑の多い広いお芋畑で、やわらかな黒い土を手で掘る感触と匂いを感じながら、お芋掘りをしました。お芋が見えてくると、あちこちから「おいも、あったあ〜」「みて、とれた!」と嬉しい声。4歳児の男の子、大きなお芋が半分見えているけれど、土が固くて力尽きた様子で「掘れない、無理」と諦めぎみ。「あとちょっとだから、がんばろう!」と声をかけると「もう少しだよ」と隣のお友だちからもエールが。周りから「すごい!大きいね!」の声で再度挑戦、「とれた!」と笑顔。すぐに隣のお芋も掘り始めました。「重〜い、もてない!」と嬉しい悲鳴。「おすもうさんだね」、「これ、小さくてかわいい」「見て、つながってる!」。出てくるお芋、採れたお芋を見せながらお友だちとの会話が弾んでいました。どの子もお芋でいっぱいになった袋をもって、満足顔でした。お芋をクッキングで使うことや、園でお留守番の小さなお友だちにもお裾分けすることを伝えると、自分の袋から園の袋にお芋を分けてくれるほっこりと温かな気持ちが生まれました。



園で絵本を読んだり保育者の話を聞いて、葉の様相や土の中の根にできるお芋のことを学び、自分の目でしっかり実物を見て、掘っていく中で心動かされた体験が重なりあって新たな価値が生まれ、学びも豊かになっていきます。遠足の最後は、いろいろな野菜畑や、たくさんの実をつけた柿の木がある自然の中で、美味しいお弁当をみんなで食べる楽しさも味わうことができました。(園長:宇野雪枝)



4日(水)	内科健診(0・1歳児クラス)
6日(金)	3歳児クラス遠足
10日(火)	身体測定(0〜2歳児クラス)
11日(水)	収穫感謝祭
12日(木)	歯科健診
13日(金)	身体測定(3〜5歳児クラス)
18日(水)	内科健診(0・2歳児クラス)
19日(木)	こども園で遊ぼう/コーヒーやさん
25日(水)	消防避難訓練
26日(木)	誕生会 / カウンセリング

個人面談

2日〜6日	0歳児クラス
9日〜13日	5歳児クラス
16日〜20日	4歳児クラス
24日〜27日	3歳児クラス

ほっとするコーヒーやさん

11月19日(木) 16:30~19:00
2Fグレートで
お待ちしております!

こども園の教育保育



先月の運動会では、保護者の皆様にはたくさんのご協力をいただき、感謝申し上げます。子どもたちのがんばる姿に感激するとともに、年上の子の姿を見て「来年になったら、」という思いと「去年はここまでだったのに、今年は」との思いが交錯していたのではないのでしょうか。

「今日はできなかった」と諦めずに、失敗しても再び挑戦していく気持ちを高めることができるように「スモールステップ」という考え方があります。目標とすべき「小さな階段」を細かく設定して「できた」という思いを少しずつ積み重ねながら挑戦のレベルを上げていく方法です。「前はできなかったけれど今日はできた」「前よりも頑張れた」というように、その子に合った内容でポジティブな評価を重ね「今はできる時もできない時もあるけど、もう少ししたら・・・」というように自分のペースで諦めない気持ちを高め、次の挑戦に繋がるように一人ひとりにあった計画をたて育んでいきます。

11月の教育・保育目標

0歳児：自然に親しみをもつ

人との温かいふれあいの中で、やりとりを楽しむ

1歳児：あそびの中で、友だちや保育者と簡単な言葉のやりとりを楽しむ

身の周りの様々なことに「自分で」という気持ちが芽生える

2歳児：秋の自然を感じながら、戸外あそびや散歩を楽しむ

ごっこ遊びや見立て遊びを通して友だちとの関わりが増える

3歳児：身近な自然を遊びに散りいれ、季節を感じる

保育者に見守られながら、自分の思いを言葉やしぐさで表現する

4歳児：秋の実りを喜び、感謝の気持ちをもつことを大事にする。

身近な人との関わりを深めていく中で、愛情を感じ思いやりの心を持てるようにする

5歳児：行事や遊びの中で、五感を使って秋の自然を味わう

イメージを豊かにし、友だちと共有しながら遊びを展開させる

いるか：戸外に出て秋の自然に触れ、身体を動かして遊ぶことを楽しむ

友だちに関心を持って関わり、好きなあそびを楽しむ



通園、運動会、遠足、お散歩に、子どもたちの靴は毎日大活躍。小さかったり、足の形に合わない靴は、足の発達を阻害します。大きすぎると動きにくく、行動範囲を狭めてしまいます。だからこそ靴選びはとても大切です。3歳までは柔らかな靴が適していますが、4歳ごろには人としての基本的動作がほぼ出来上がるので、激しい運動にも耐えられるように“かかと”、“つま先”が保護されていて、ムレないよう通気性のある靴を選びましょう。

